

北但広域療育センター基本方針

1. 利用者の人権を尊重して、利用者が全人的に生かされることを目指して支援します。
2. ICF の障害観点に立って、生活、環境をも考慮した質の高いサービスの提供を目指します。
3. 北但馬の療育の中核として、職員の専門性の向上を図り、地域(教育、医療、福祉、家庭)との連携体制の構築を図ります。
4. キリスト教精神を持って、日々利用者と接します。

社会福祉法人 神戸聖隷福祉事業団

北但広域療育センター 風

TEL:0796-22-8688 FAX:0796-22-8811
奈佐事業所らみい TEL:0796-34-6268



新型コロナ

緊急事態宣言が延長され、新型コロナ感染者は減少傾向にあるようですが、但馬管内での感染者はこれまで以上に増加傾向にあります。ワクチン接種も始まりましたが、対象となっていないお子様への徹底した感染防止策が求められます。

新型コロナに左右されることなくお子様は日々成長されています。今後も感染状況を見ながら保護者学習会の開催やボランティアの受け入れ等、必要な活動は行っていきます。ご理解・ご協力よろしくお願い致します。
施設長 久木田憲彦

メール配信サービスの活用について

メール配信サービスについて多くの方に登録いただき、有効活用ができればと考えています。

毎月発送しています「つうしん」につきましても、紙媒体でなければという方や、PDF のデータのほうがいいという方もいらっしゃるかと思います。

皆様方の希望を伺い、活用につなげたいと思いますので、アンケートへご協力いただきますようよろしくお願い致します。

押印廃止に向けて

昨年末より国・県では、押印を求める手続きの見直しが進められています。

今後、「サービス提供実績記録表」につきましてもこれまで押印でなければいけなかったものが、サインでも可能となりました。

併せて、毎月送付しています請求書、領収書につきましても、次回より様式を統一・変更させていただきます。押印を廃止させていただきます。不明な点がありましたら遠慮なくお問い合わせください。

また、今後押印についての変更等ありましたらその都度お知らせさせていただきますので、よろしくお願い致します。

お知らせとお願い

4月以降の報酬改定について

令和3年度の国の報酬改定が実施され、新たな加算が創設されています。

裏面の「給付費単価・利用料金一覧表」の朱記部分が今回変更となりました。新たに専門的支援加算と個別サポート加算が創設され、これまでセンターで行ってきた「より手厚い支援を必要とする子どもへのきめ細かい支援」が評価されたものとなっています。ご不明な点がありましたらスタッフまでお問い合わせください。

加算算定後も、受給者証に記載されている利用者負担上限月額を超えて負担額が発生することはありません。新たな受給者証が届きましたらセンターまでご持参願います。

